

第83回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年6月22日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配布資料

第83回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○三浦災害対策副本部長

- ・村井災害対策本部長は東京に行っているため不在である。
- ・警察本部から高速道路の無料開放に伴い、三陸自動車道等で一層の交通渋滞が発生しているとの報告に関連し、マスコミで以前も取り上げて頂いたが、再度の報道をお願いしたい。

○小野寺危機管理監

- ・死者数は88人増加し、9,167人となった。
- ・行方不明者は44人減少し、4,705人となった。
- ・被害額は約1,600億円増額し、3兆3,733億円となった。

○今野総務部長

- ・復旧・復興寄付金が68億7,400万円となっている。

○伊藤震災復興企画部長

- ・電気通信関係が増額した。

○小泉環境生活部長

- ・放射線は横ばい状態である。

○岡部保健福祉部長

- ・保育所の関係で人的被害が追加している。
- ・震災孤児について、石巻で2名増加し、累計108人となった。
- ・災害ボランティアについて、土日は3,000人以上活動している。
- ・義援金について、180億8,400万円ほどになっている。

○経済商工観光部

- ・資料のとおり。

○千葉農林水産部長

- ・林業関係の被害額が24億増額した。
- ・宮城県の対応状況について、現状が分かる記述に修正した。
- ・牧草等の放射能測定結果については資料のとおり基準値を下回っている。
- ・災害査定の日程については資料のとおりである。

○土木部

- ・被害についての記述を変えた。仙台市所管分、国直轄分等を追加した。その結果、約1兆円に達する状況である。
- ・下水道関係の放射能測定結果について、基準値を下回る。
- ・仙台港エリア復興記念イベントとして青空市場等の開催が予定されている。
- ・応急仮設住宅について、これまで263団地17,026戸が着工し、そのうち163団地12,877戸が完成した。今回は707戸の建設が決定した。

○自衛隊

- ・食料，入浴支援については，減少傾向である。

○竹内警察本部長

- ・遺体は6月15日以降25体収容し，引き渡し率は99.8%である。
- ・震災後100日集中搜索の結果，計11体の収容があった。
- ・身元不明者の着衣等画像をホームページに掲載し，1日平均1,000件のアクセスがある。

○海上保安庁

- ・遺体を3体収容した。

○教育委員会

- ・人的被害について，死者1名を追加した。
- ・公民館分の被害額が増額した。

○内閣府現地対策本部

- ・一昨日復興基本法が成立されたことに伴い，宮城現地対策本部が設置されることになった。

○三浦災害対策副本部長

- ・次回は6月29日10時00分に開催する。